

カリフォルニア大学東アジア図書館蔵
古經コレクション目録稿

奥
田
勲

Catalogue of the Old Sutra Collection in East Asian Library, University of California —

This paper presents a Catalogue of the Old Sutra Collection in the East Asian Library at the University of California, Berkeley. This collection of more than one hundred rare Buddhist sutras in old manuscripts and blocks of sutras is said to have been collected by Professor Yuen Ren Chao (tenure of office 1952~1960). The collection of 111 pieces covers areas West of China, China, Korea and Japan.

I have been able to complete this catalogue through five visits to the library between 1996 and 1999.

The catalogue comprises number of order, titles, numbers of volumes, bibliography and reference. The bibliography includes the years of copying or publication, descriptions of binding, sizes, kinds of papers used, numbers of pages, length of papers, ruled lines, guide marks for reading, and ownership stamps.

はじめに

カリフォルニア大学（バークレー校）東アジア図書館（East Asian Library, University of California）は東アジアの貴重典籍の収集で知られるが、その中に一つの古経コレクションがある。百余点に及ぶ古写・古版の經典類は、カリフォルニア大学（バークレー校）東アジア言語文化学部教授であった Yuen Ren Chao 教授（1952～1960 在職）の収集によるものという。筆者がそのコレクションを知ったのは一九九六年度に研修休暇の機会を得て、アメリカ合衆国ミシガン大学に滞在の間、同図書館の旧三井文庫本の調査に訪問した時であった。一見して貴重なコレクションと認識し、その全体調査の許可をお願いし、爾来五回に亘って研究調査をさせていただき、全点の調書を完成させることができた。以下に掲げるのはその略報告である。

もとより個人の力で百点余の各種の古経を精査することは容易ではなく、惣々の間の仕事でもあり、遺漏・誤認等は多々あるものと思われる。しかし、これによって、このコレクションの価値が極めて高いことを広く知っていただくとともに、石山寺一切経・高山寺聖教を初めとする日本の古経コレクションと相補う性質のものが多数含まれ、併せ考察することで解明できる点が少なくないなどの情報を多くの研究者と共有したいという希望によって成した目録調書である。おおかたの御批正を賜りたくお願い申し上げる次第である。

この調査のきっかけを作ってください、以来度々の調査に御高配を忝なくした、同図書館日本コレクションヘッド

石松久幸氏及び同アシスタント加藤紀子氏に深甚の謝意を表する。(一九九九年九月)

整理番号について

このコレクションは、西域、中国、朝鮮、日本に亘る古写経、古版経を中心とする、総点数二一一点から成るものである。それらは個別に新造帙又は新造箱に覆われ、四段の簞笥に収められている。但し、もともと帙を伴うもの、箱に納められたものはそのままの様態である。その大部分について、一点ごとにB1からB110までの通し番号が付されているので、以下の目録はその整理番号順を基本とした。但し、欠番、重複番号、B番号以外の番号が付されているもの及び番号を欠くものがそれぞれ若干存する。その状況の詳細は次の如くである。

1 B番号の内、欠番は次の八点である。

B5, B9, B28, B70, B93, B95, B100, B107

2 同じく重複番号は次の二件である。

B18三点(但し、B18(A), B18(B), B18(C)と子番号が付されている)、B56二点

3 B番号以外のものは次の二点である。

A4f, PaperB

4 番号を欠くものは四点存する。

これらについては、目録化にあたり、以下の措置を施した。

1 欠番は番号のみ掲げて空欄にした。

2 重複番号の、B18三点は子番号をそのまま踏襲した。B56二点については、仮に、B56イ、B56ロの番号を与えた。

3 番号を欠くもの四点には、仮に補1、補2、補3、補4の番号を与えた。

4 A4f, Paper B 及び補1-4はB番号の後に掲出した。

なお、欠番の八点は、重複番号の三点、B番号以外の二点の内のA4f (Paper Bは台紙に貼られた古経切れを一括したもので、他と異なる形態を有するためB番号に含めなかったと考えられる)、及び無番号の四点を加えた数と一致するので、本来それらによって埋められていた可能性があるが、推測の域を出ない。取り敢えず如上の措置にとどめる。

凡 例

一、目録調査は個々の典籍の書誌を中心に編成した。

二、記載順序は、番号、書名、数量、書誌、備考である。

三、書誌は、書写あるいは刊行年代、装丁、サイズ（縦×横の形で、単位センチメートル）、料紙、紙数・丁数・折数、一紙長、界線の種類（界高・界幅、単位センチメートル）、訓点（仮名・声点・ヲコト点等）、印記、その他を記述した。

カリフォルニア大学東アジア図書館蔵古經コレクション目録稿

四 大般若波羅蜜多經卷第三百五十五

一卷

奈良時代天平頃(七二九-四〇)写、卷子本(折本装「幅九・八」改装、高二五・四、穀紙、一七紙、一紙長五四・五、墨界(界高二・七、界幅一・九)、一行一七字、無点、表紙後補、撥型軸頭、桐箱二入ル、

(内題) 大般若波羅蜜多經卷第三百五十五 三藏法師玄奘奉 詔譯

初分多間不二品第六十一之五

(尾題) 大般若波羅蜜多經卷第三百五十五

(箱) (蓋上書) 大般若波羅蜜多經天平初年写

B2 瑜伽師地論卷第廿

一卷

奈良時代天平十六年(七四四)写(卷首七行平安時代補写)、卷子本(折本装「幅八・二」改装、高二五・四、黄穀紙、二二紙(内卷首一紙「長一四・四」ハ後補斐紙)、一紙長五六・一、墨界(界高一九・三、界幅一・九)、一行一七字、白点(ヲコト点・第三種点「第四群点」カ、平安後期、但判読困難)、「石山寺一切」「」黒印卷首ニアリ、黄茶色地雲形文布表紙(後補)、見返銀切箔散シ、黒檀軸端、

(内題) 瑜伽師地論卷第廿 弥勒菩薩説 三藏法師玄奘 詔譯

本地分中脩所成地第十二

〔尾題〕 瑜伽師地論卷第廿

〔奥書〕 (小字) 天平十六年歲次甲申三月十五日

讃岐国山田郡舍人国足

〔備考〕 石山寺一切經第三十九函ノ「瑜伽師地論」ト條卷ニテ第三十九函七号ノ次ニ位置スルモノナリ、

B3 大般若波羅蜜多經卷第四百卅六

一卷

奈良時代写、卷子本、高二六・三、穀紙、一五紙、一紙長五五・七、墨界(界高二〇・二、界幅一・九)、一行一七字、無点、後補褐色表紙、金切箔散シ見返、撥型軸頭、

〔外題〕 大般若經卷第四百卅六 「一百」「四帙

〔内題・尾題〕 大般若波羅蜜多經卷第四百卅六

〔挿入紙〕 神護景雲元年法隆寺大僧都行願經俗称蟲喰經

B4 大寶積經卷第五十八

一帖

平安初期写、折本装(卷子本改装)、石山寺一切經江戸中期一律装丁本ノ一ナリ、二四・八×八・三、黄麻紙、一紙長五一・二、一四紙、四三折、一頁四行、一行一七字、墨界(界高二〇・〇、界幅一・九)、「石山寺一切經」黒印卷首二アリ、

〔外題〕 大寶積經卷第五十八 鳥

〔見返貼付古外題〕 大寶積經卷第「

(内題) 大寶積經文殊師利授記會第十五之一

(尾題) 大寶積經卷第五十八

(備考) 石山寺一切經「大寶積經」ノ僚卷ニテ第十三函四十五号ノ次ニ位置スルモノナリ、

B5

B6 瑜伽師地論卷第廿六

一卷

奈良後期写、卷子本(モト一頁七行ノ折本装ヲ改装セルカ)、高二・六、五七紙、一紙長区々、墨界(界高二〇・六、界幅一・九)、一行一七字、卷首ニ「高山寺」朱印及び印文未詳朱印、紙背ニ「法隆寺ノ一切經」単廓墨方印三顆アリ、又紙背ニ七行毎ニ壺ヨリ七十二ニ至ル書付アリ、宝珠杉葉織出表紙(後補)、撥型軸端、

(内題) 瑜伽師地論「薩說 三藏法師玄奘奉 詔譯

(尾題) 瑜伽師地論卷第廿六

(備考) 法隆寺一切經本ノ高山寺ニ入リタルモノカ、

B7 根本一切有部毘奈耶卷第廿二

一卷

平安初期写、卷子本(折本装「幅八・二」改装)、高二三・八、黄麻紙、一紙長五五・四、墨界(界高二二・六、界幅二・一)、「石山寺一切經」黒印卷首ニアリ、茶色撥型軸頭、後補縹色表紙、見返銀切箔野毛散シ、

(表紙貼付古外題) 根本一切有部毘奈耶卷第廿二

(内題) 根本一切有部毘奈耶卷第廿二

(尾題) 根本一切有部毘奈耶卷第廿二

(備考) 石山寺一切經「根本一切有部毘奈耶」ノ條卷ニテ、一切經第五十三函三十八号ノ次ニ位置スルモノナリ、

B8 阿羅波沙囊陀枳尼羅闍那最極利益法式經

一卷

院政期写、卷子本、高二八・七、楮紙打紙、一紙、一紙長五二・二、三〇行、紺地ニ金泥ニテ繪ヲ描キタル後補表紙、卷尾ニ「月明ノ莊」單廓朱方印アリ、金銅被七軸頭、

B9

B10 大般若波羅蜜多經卷第四百八

一卷

奈良時代写、卷子本、高二五・四、穀紙、一九紙、一紙長五八・三、墨界(界高一九・八、界幅一・八)、一行一七字、

朱点(句切、声点、貞永元年)、墨点(仮名、貞永元年)、後補表紙、黒漆塗軸頭、箱ニ入ル、

(内題) 大般若波羅蜜多經卷第四百八 三藏法師玄奘奉 詔譯

(外題・尾題) 大般若波羅蜜多經卷第四百八

(奥書) (朱書) 貞永元年

八月十五日 句切永旦

(備考) 箱蓋裏ニ一誠堂ノラベルアリ、

B11 大方等大集經卷第卅

一卷

平安時代写、卷子本、高二七・五、首欠、一九紙、一紙長五〇・〇、墨界（界高二〇・七、界幅二・二）、表紙後補、黒漆塗八角軸頭、見返ニ「家有／藏書／千卷」單廓朱方印アリ、

（表紙見返）（後筆）貞觀年間之写經

（尾題）大方等大集經卷第卅

（備考）敦煌本ノ趣アリ、

B12 佛說寶積三昧文殊師利菩薩問法身經

一卷

敦煌写經カ、卷子本、高二七・六、五紙、一紙長四〇・一、表紙・紙繼目ニ「有瓜沙州／大聖印」單廓朱方印アリ、表紙ニ「最意／珍藏」單廓朱方印、卷末ニ「劉印／土泗」「寅日」「抱□／堂藏」「月明莊」等ノ印アリ、箱ニ入ル、

（外題）寶積三昧經

（尾題）寶積三昧文殊師利菩薩問法身經

（箱蓋上書）寶積三昧經敦煌出土唐写經 一卷

B13 佛頂尊勝陀羅尼經

一卷

唐時代写、卷子本、高二五・五、首欠、八紙、一紙長四三・八、一行一七字、朱書校合アリ、題ナシ、

B14 一切如来心秘密全身舍利寶篋印陀羅尼經 (版本)

一卷

北宋開宝八年(九七五)刊、卷子本、紙八高七・五ノ小卷子本ヲ高一七・四の卷子本ニ貼付タルモノ、三紙、

(外題) 雷峯塔藏經

(内題) 一切如来心秘密全身舍利寶篋印陀羅尼經

(尾題) 寶篋印陀羅尼經

(刊記) (冒頭)

天下兵馬大元師吳越国王錢俶

造此經八万四千卷捨入西閼

磚塔永 供養乙亥八月日記

(備考) 卷末ニベン背ニテ「渡辺先生 惠存ノ生徒蔡家驥敬贈ノ於西冷印社(朱印)」トアリ、

B15 根本說一切有部毘奈耶卷第卅八

一卷

平安中期写、卷子本(幅一六・三ノ折本ヲ改裝セリ)、褐色紙、一九紙、一紙長五六・二、墨界(界高二・六、界幅二・

二)、撥型茶色軸頭、外題ナシ、

(内題・尾題) 根本說一切有部毘奈耶卷第卅八

B16 緣生法本經 (宋版)

一帖

北宋元豐八年(一〇八五)刊、二七・八×一一・三、二三折、野高二四・八、一頁六行、一行二七字、藍色後補表

紙、卷首・卷尾二「三聖寺」複廓朱印、卷尾三「鄭寧印造」黒印、

(内題一) 縁生經并論序

身

(内題二) 縁生初勝分法本經卷上

(尾題) 縁生初勝「」法本經「」上

(端書) 福州東禪等覺院……元豐八年乙丑歲五月日題

(帙外題) 縁生法本經 北宋元豐八年刊／三聖寺旧藏

B17 續燈錄卷第七 (宋版)

一帖

北宋崇寧二年(一一〇三)刊、二八・六×一一・二、三三折、紺色原表紙、紺色原帙(紐殘存)、「東禪大藏」單廓朱長方印、

(尾題) 建中靖國續燈錄卷第七 刻

(版心記) 刻 續燈 七卷 十三 (以下准之)

(卷尾) 二十一帙尾 林元刊 福州東禪經／生張榮印造

(帙外題) (金字) 續燈錄卷第七 刻

B18(A) 大般若波羅蜜多經卷第一百九 (宋版)

一帖

北宋時代刊、折本裝(幅一一・〇ノ折本ヲ改裝セリ)、二六・八×九・一、洪色表紙、

(内題) 大般若波羅蜜多經卷第一百九 盈

B18(B) 大般若波羅蜜多經卷第一百十四 (宋版)

一帖

北宋時代刊、体裁等 B18(A)ニ同ジ、四一折、

(外題) 大般若波羅蜜多經卷第一百十四

(表紙見返)

福州開元寺住持竺松同東禪寺沙門祖意募緣補完大藏經板恭祝

今上皇帝聖壽萬安文武官僚同資祿位捨財施主同成正覺

毘盧大藏經印板一副計五百余函皆至正丙戌年紀緣苾芻慧鎮謹題

大般若波羅蜜多經卷第一百十四

吳

(版心記) 求福縣主簿哈散司夫人茶茶的金拾十片祈祿位高迁者 (以下略)

(尾題) 十二紙尾 葉先

大般若波羅蜜多經卷第一百十四

吳

B18(C) 大般若波羅蜜多經卷第一百八十七 (宋版)

一帖

北宋時代刊、体裁等 B18(A)ニ同ジ、四六折、

(内題) 大般若波羅蜜多經卷第一百八十七

晁

B19 大般若波羅蜜多經卷第廿一 (宋版)

一帖

北宋政和元年（一一二一）刊、折本装、二六・八×九・四（横二一・五ノ本ヲ改装セルカ）、五四折、茶色地原表紙、原題簽（複刷題簽）、

（内題）大般若波羅蜜多經卷第二十一

玄

（表紙見返刊記）

福州衆寄開元寺雕經都會蔡俊臣陳詢陳靖劉漸與□會住持沙門□□

今上皇帝祝延 聖壽文武官僚同資本 禄位雕造

比廬大藏經印板一副計五百余函 時政和乙未歲三月勸緣

沙門行崇謹題

（奥書）（墨書）

至德元年^{甲子}十二月十三日 置之

B20 法苑珠林卷第四十一（宋版）

一帖

北宋宣和三年（一一二一）刊、折本装、二八・三×一一・一、「閨場／文庫」朱印、「理堂／□□」、「仰山堂／圖書印」、「棲庵／文庫」朱印、

（内題）法苑珠林卷第四十一

漆

B21 大般若波羅蜜多經卷第八十三（宋版）

一帖

北宋時代刊、折本装、二九・六×一一・一、三七折、薄茶色地帙（原帙カ）二入ル、

(内題) 大般若波羅蜜多經卷第八十三

(尾題) 大般若波羅蜜多經卷第八十三

「張華造」

日

(帙表書) (墨書) 宋板經文

B22 開皇三寶錄卷第十三

一帖

平安時代長寛二年(一一六四)写、折本装(卷子本改装)、二四・四×八・五、石山寺一切經ノ江戸中期ノ一律装丁ノ一ナリ、八七折、二三紙、一紙長五六・六、墨界(界高二〇・〇、界幅二・二)、一頁約四行、

(帙外題) 開皇三寶錄

(奥書) 長寛二年十二月八日於勤修寺書者了^(マ)

(備考) 石山寺一切經「開皇三寶錄」ノ僚卷ニテ、一切經第七十五函一一号ノ次ニ位置スルモノ、但シ石山寺現蔵

ノ僚卷ニ奥書アルモノナシ、本書ノ書写事情ヲ明カニセシムル一本ナリ、

B23 廣百論釈論卷第九(宋版)

一帖

北宋時代刊、折本装、二八・九×一一・四、

(内題) 百論釈論卷第九

競九

(備考) 北宋崇寧万寿寺開元寺版

B24 大般若波羅蜜多經卷第廿七

一帖

平安時代承安五年（一二七五）写、折本装、二四・六×八・九、後補紺色表紙、

（奥書）

承安五年乙未五月廿日 奉書写所也

為偏法界衆生平等利益也 願主僧宗心

一交了

（備考）石山寺一切經ノ未成品力、

B25 大般若波羅蜜多經卷第五百卅三

一卷

平安時代治承四（一一八〇）年写、卷子本（折本装「幅一八・〇」改裝）、高二四・八、一紙長五〇・八、一七紙、焦茶色地原表紙、

（奥書）願以般若書写力 普及三有諸衆生

師長父母法縁衆 皆共往生一佛在

治承四年七月三日 奉書写已

執筆宗心

料紙助成之衆僧実印女所生所

B26 大般若波羅蜜多經卷第四百一十六

一卷

鎌倉初期写、卷子本、高二・六、一紙長五四・二、一五紙、墨界（界高二〇・二、界幅一・九）、後補布表紙、

B27 五百問事經仏事品

一卷

院政期写、卷子本、高二七・〇、楮紙、三七紙、一紙長四〇・五、薄墨界（界高二〇・〇、界幅一・九）、黑色地表紙（原表紙カ）、外題ナシ、素木軸、

（内題）五百問事經仏事品

入

（奥書）

五百問事經

此經乃是西域三藏卑摩羅叉口自翻出其
人德冠今古名蓋当世毘尼一藏最為精熟
文顯得重此為良證後至真諦三藏法師亦
是西国大德博通内外綜習毘尼又觀梵本
明了論并疏即其翻譯文具得重亦自行茲
法文安帝世罽賓國三藏律師卑摩羅叉晋
言無垢眼此師五百問事經從口誦出傳於世
姚秦弘始八年至止石磧寺律從雲集

五百問事經

一交了

B28

B29 佛説瑜伽大教王經卷第五

一卷

院政期写、卷子本、高二八・一、褐色紙、十紙、一紙長五九・二、墨界(界高二〇・八、界幅二・〇)、外題ナシ、茶色地表紙(原表紙九)、

(内題・尾題) 佛説瑜伽大教王經卷第五

(奥書)

応 制較會藏經末学賜紫沙門臣 雲勝 証義

(以下一七行略)

中大夫給事中參知政事上柱国清河縣開国男食邑三百戸賜紫金魚袋臣張洎潤文

延喜三年八月八日(以上本奥書)

校了

B30 大般若波羅蜜多經卷第三十二

一卷

院政期写、卷子本、高二七・一、一六紙、一紙長五〇・〇、墨界(界高一九・九、界幅一・八)、後補布表紙、(内題・尾題) 大般若波羅蜜多經卷第三十二

B31 金剛頂瑜伽中発阿褥多羅三藐三菩提心論

一卷

鎌倉初期写、卷子本、高二九・〇、白楮紙、八紙、一紙長五一・七、墨界（界高三・八、界幅一・四）、藍色地表紙、見返金銀切箔散シ、外題ナシ、

（内題）金剛頂瑜伽中発阿褥多羅三藐三菩提心論一卷

亦名瑜伽惣持教門説菩提心觀行修持義

（尾題）菩提心論一卷

B32 大般若波羅蜜多經卷第二百廿一

一卷

院政期写、卷子本、高二五・三、黄紙（茶染紙一紙ヲ混ズ）、一八紙、一紙長四九・八、銀界（界高二〇・六、界幅一・八）、一行一七字、朱声点、金欄表紙、金題簽（但字無シ）、

（内題・尾題）大般若波羅蜜多經卷第二百廿一

B33 阿毘曇心智品第六卷第三

一帖

鎌倉初期写、折本装（卷子本改装）、石山寺一切經ノ江戸中期ノ一律装丁ノ一ナリ、但印記ナシ、二四・〇×八・四、楮紙、一六紙、一紙長五一・六、墨界（界高二四・〇、界幅一・八）、

（外題）阿毘曇心經卷三鎌倉初期抄

（内題）阿毘曇心智品第六卷第三

(尾題) 阿毘曇心經卷第三

(奥書) 一校了

B34 大般若波羅蜜多經卷第三百五十二

一卷

鎌倉初期写、卷子本、高二・六・三、一紙長五二・九、墨界(界高二〇・一、界幅一・八)、焦茶色地ニ金切箔砂子散シ表紙、茶色地ニ銀切箔散シ見返、各紙背ニ「東大寺ノ八幡宮」複廓墨印アリ、外題金字、鍍金軸頭、

B35 成唯識論義卷第二(春日版)

一帖

鎌倉初期刊、折本装(幅一三・三ノ折本ヲ改裝セリ)、二三・七×七・九、五七折、一頁四行、一行一七字、朱点(句切、科点、鎌倉中期)、墨点(仮名、返点、鎌倉中期)、洪表紙(裏表紙欠)、

(外題) (墨書)

英助

成唯識論義卷第二

快春

(内題・尾題) 成唯識論義卷第二

(卷末紙背墨書) 四百四十五行 文字数

七千六百五十一字

B36 大般若波羅蜜多經卷第一百卅五

一帖

鎌倉時代建久九年(二一九八)写、折本装(卷子本ヲ改裝セルカ)、二四・二×一一・〇、楮紙、六紙、一紙長四八・

八、墨界（界高二〇・〇、界幅一・八、表紙後補、

（内題・尾題）大般若波羅蜜多經卷第一百卅五

（奥書） 一交了

建久九年才次九月十九日筆願主僧澄海云々

B37 大般若波羅蜜多經卷第二十三（春日版） 一帖

鎌倉初期刊、折本装、二五・五×九・五、尾欠、四六折、一頁五行、一行一七字、（ナリ）「□□藏書記」朱長方印、

（内題）大般若波羅蜜多經卷第二十三

（内題下墨書）尾州中庄満願寺

（備考）B39・B65ト僚卷カ、

B38 大般若波羅蜜多經卷第一百二十（春日版） 一帖

鎌倉初期刊、折本装、二六・七×二一・四、表紙欠、三八折、一頁六行、一行一七字、

（内題）大般若波羅蜜多經卷第一百二十

B39 大般若波羅蜜多經卷第四百七（春日版） 一帖

鎌倉初期刊、折本装、二五・〇×九・一、

（内題）大般若波羅蜜多經卷第四百七

(内題下墨書) 尾州中庄満願寺

(備考) B37・B65ト倣卷カ、

B30 大般若波羅蜜多經卷第四百七十六(春日版カ)

一卷

鎌倉初期刊、卷子本(折本装改装)、高、黄色楮紙打紙(雲母少シ入ル)、二二紙、一紙長四四・〇、一行一七字、行高二〇・二、朱句切、茶色地原表紙、頭部朱黒塗軸、

(外題) (墨書) 大般若「」十六

(内題) 大般若波羅蜜多經卷第四百七十六

(尾題) 大般若波羅蜜多經卷第四百七十六

(備考) 第一紙裏ニ「風来房/圖書印」ニ繪ヲ添タル網目版紙片ヲ貼付セリ、

B31 大毘盧遮那成佛經卷第六

一卷

鎌倉時代仁治(二二四〇一三)頃写、卷子本、高二六・〇、首欠、一三紙、銀界(界高一九・九、界幅一・八)、朱点(仮名、声点、ヲコト点・西墓点)、後補布表紙、銀泥見返、

(尾題) 大毘盧遮那成佛經卷第六

(奥書)

一按了

(朱書) 仁治元年

庚子

十一月廿九日於中川佛眼院之東面点了此經一部七卷之内今六七

中時許

依无点功了處也

生年廿一沙門觀泉

B42 大般若波羅蜜多經卷第四百廿

一帖

鎌倉時代寛元元年（一二四三）写、折本装（卷子本ヲ改装セルカ）、二三・九×九・〇、五〇折、一頁五行、一行二五、一七字、墨界（界高二〇・〇、界幅一・八）、後補赤茶色地表紙、

（外題）大般若波羅蜜多經卷第四百廿

（内題・尾題）大般若波羅蜜多經卷第四百廿

（奥書）

願主淨□

寛元、年秋暮月、十日□

□前別所尺迦寺大般若五百内

二機十卷為現世安穩後生

善行結縁

執筆弥勒□

B43 大方廣寶篋經卷中・下（高麗版）

二帖

高麗高宗三十年（一二四三）刊、折本装、二九・一×二四・一、折数（卷中四二、卷下三四）、野高二二・八、一頁六行、一行二四字、「教藏院」单廓朱長方印、表紙後補、帙ヲ付ス、

（内題）大方廣寶篋經卷中（下）

(刊記) 癸卯歲高麗国大藏都監奉

勅彫造

(帙内側識語)

高麗板大方廣寶篋經卷中及卷下

卷首ニ教藏院ノ朱印アリ

刊記ニ癸卯歲高麗国大藏都監勅彫造トアリ

癸卯ハ高宗ノ三十年ニシテ我朝後嵯峨天皇ノ寛元

元年宋理宗ノ淳祐三年ナリ今茲昭和八年癸酉

ヲ距ル実ニ六百九十年

高麗高宗ノ時蒙古ノ侵掠ヲ受ケ之ヲ攘斥センガ為メ

大願ヲ發シ大藏都監ヲ設ケ其二十四年丁酉ヨリ三十八

年辛亥ニ至ル十五年ヲ費シ彫造刷印シタルモノニシテ

枚数八萬千百三十七枚アリ初メ江華ニ置シカ一度京城ニ

廻漕シ更ニ陝川ノ海印寺ニ移シ現ニ間口三十三間奥行

五間ノ板閣ニ藏ス 皎亭記

此經ハ乃チ其一部ナリ

(備考) 添付カードニ「三、〇〇〇円」トアリ、

大方廣佛華嚴經卷第十一 (高麗版)

一帖

高麗時代刊、折本装、二四・五×二二・二、三四折、野高三・八、一頁六行、一行一七字、

(内題) 大方廣佛華嚴經卷第十一

(備考) 内藤虎次郎旧蔵

B5 秘鈔作法下

一卷

鎌倉時代乾元二年(二三〇三)写、卷子本、高二八・四、一紙長四七・六、四紙、墨界(天二、界高二五・六及二三・八、界幅二・三)、朱点(仮名、声点、ヲコト点・圓堂点)、墨点(仮名、

(外題) 秘鈔作法下

(奥書)

写本云

建長五年七月二日丑剋於高野山三昧寿院

勸他人書写之 沙門聖高

正元、年八月二日校之了

前権僧正慈深

乾元二年正月十六日於東大寺新禪院

書写之了

金剛仏子定玄

乾元二年三月十七日於新禪院

奉授之了

沙門聖然

B46 妙法蓮華經藥草喻品第五 (版本)

一卷

鎌倉中期刊、卷子本、高二六・一、版高二・〇、雲母(少々)引白紙、一八紙、一紙長四三・七、朱句切、朱肩点、墨仮名、表紙・外題ナシ、

(内題) 妙法蓮華經藥草喻品第五

三

(尾題) 妙法蓮華經第三

B47 ^註慈悲道場懺法卷第一(十) (宋版)

十帖

南宋景定三年(一二六二)刊、折本装、三一・四×一一・九、罫高二四・三、折数(卷第一八六、二一五三、三一六九、四一六〇、五一五四)、茶色地原表紙、

(外題) (題簽) ^註慈悲道場懺法卷第一(十)

(刊記)

佛道景定壬戌仲秋旦日孝昌泗洲院化縁刊板

B48 宗鏡錄卷第四十三(元版)

一帖

元時代刊、折本装、三〇・五×一一・三、罫高二四・五、三六折、一頁六行、一行一七字、表紙後補、

(外題) 宗鏡録卷第四十三

(内題・尾題) 宗鏡録卷第四十三 (陰刻)「綺三」

(帙題簽) 宗鏡録卷第四十三 元版杭州大普寧寺版

(刊記)

徑山興聖萬壽禪寺首座沙門慧元重校

B49 大般若波羅蜜多經卷第二百五十七 (元版)

一帖

元至元十六年(二二七九)刊、折本裝、三〇・二×一一・三、四四折(卷中五折補写アリ)、一頁六行、一行一七字、

「春翠／文庫」單廓朱方印、表紙後補、

(外題) (墨書) 大般若波羅蜜多經卷第二百五十七

(内題・尾題) 大般若波羅蜜多經卷第四百七十三

(刊記)

大藏經局伏承 湖州路歸安縣松亭鄉新興村覺圓菴比丘如行謹施寶鈔

壹拾壹貫文助刊

大般若經壹卷所集良因資嚴

先師湯福公菴主仍悼俗舍考妣宗親俱超

至元十六年五月 日南山普寧寺住山釋□道安□題

B50 佛母出生三法藏般若波羅蜜多經卷第二十 (元版) 一帖

元時代刊、折本装、二八・八×一一・四、版高二五・〇、二五折、表紙欠、「一切經南都善光院」單廓朱長方印、

(外題) 佛母出生三法藏般若波羅蜜多經卷第二十 車三

(版心記) 車三

B51 波斯匿王太后崩塵土全身經・須摩提女經 (元版) 一帖

元時代刊、折本装、二八・八×一一・二、罫高二四・七、尾欠、三三折、一頁六行、一行一七字、薄茶色地原表紙、「一切經南都善光院」單廓朱長方印、

(外題) 波斯匿王太后崩塵土全身經／須摩提女經 二卷同卷 善

(内題) 二經同卷七 若

佛說波斯匿王太后崩塵土全身經

須摩提女經

B52 大般若波羅蜜多經卷第卅三 (元版) 一帖

元時代刊、折本装、二九・九×一一・二、三六折、一頁六行、一行一七字、渋刷毛目後補表紙、音義ヲ付ス、

(外題) (墨書題簽) 大般若波羅蜜多經卷第卅三

(内題・尾題) 大般若波羅蜜多經卷第五十三 宙

(刊記)

常州路無錫縣梅里鄉弟子石智明施財刊造

大藏經貳卷用報四恩三有考妣二親已往生方見存獲慶

B53 大威德陀羅尼經卷第十六 (明版)

一帖

明嘉靖四年 (一五二五) 刊、折本裝、三〇・三×一一・三、三九折、罽高二四・七、一頁六行、一行二七字、表紙後補、帙二入ル、

(内題) 大威德陀羅尼經卷第十六

侍六

(尾題) 大威德陀羅尼經卷第十六

(帙外題) 大威德陀羅尼經卷第十六

(墨書識語)

天竺三山入法海披閱大藏比丘道果法号無為侍俸子

得秀
覺流

嘉靖四年正月二十九日春念大威德陀羅尼經

(備考) 原帙ヲ付ス、

B54 阿毘達磨大毘婆沙論卷第一百五十六 (元版)

一帖

元時代刊、折本裝、二九・四×一一・一、

(外題) 阿毘達磨大毘婆沙論卷第一百五十六 情六

(卷末墨書) 施入法華寺 時頼

B55 无量義經

一紙

鎌倉後期写、卷子本断簡、紺紙金泥經、二五・三×五七・九、銀界(界高一九・二、界幅一・七)、三五行、一行一七字、本文「寶樹下師子……諸佛於此轉於法」、
(備考) 經名不審、

B56イ 金剛般若波羅蜜經 法会因由分第一

一帖

室町時代写、折本装、一九・七×八・五、四五折、一頁五行、一行一三字、紺紙ニ銀書、「佛」字ノミ金書、印文末詳陰刻複廓朱方印アリ、

(表紙) (朱書) 菅原道實^(マヤ)卿御真筆

金剛般若波羅蜜經 一卷

B56ロ 法華文句卷第三(宋版)

一帖

北宋時代刊、折本装、二八・四×一一・四、黄茶色紙、五二折、一頁六行(一紙三六行)、一行一九字、後補布表紙、「三聖寺」単廓朱円印、

(版心記) 文句三 五 舜(以下コレニ准ズ)、

B57 每朝護身次第野月

一卷

鎌倉時代嘉元二年（二三〇四）写、卷子本、高二八・七、首欠、六紙、一紙長四二・二、墨界（天二）（界高二五・〇、二四・一、界幅二・〇）、朱点（仮名、声点、ヲコト点・圓堂点）、墨点（仮名）

（外題） 每朝護身次第第男

（奥書）

校本云

寛元四年閏四月廿一日賜御所御本書写畢

同廿二日奉伝受

禪定大已了

隆澄

嘉元三年十月八日於吉祥苑寺賜師主御本書写畢

求法末資興賢_{八廿}

（外題下） 典賢

B58 一切經音義卷第十八（宋版）

一帖

南宋時代刊、折本装、二八・五×一一・二、野高二四・五、首欠、中欠、

B59 法華玄義釋籤卷第一（宋版）

一帖

南宋時代刊、折本装、二八・六×一一・二、野高二四・五、「三聖寺」複廓朱田印、

B60 說無垢稱經卷第五(宋版)

一帖

南宋時代刊、折本装、二九・〇×一一・三、罫高二四・五、三五折、一頁六行、一行一七字、原表紙存、

(卷末墨書識語)

為觀宗閣
為法界

越後國內者也

B61 大方廣佛華嚴經卷第三十一(宋版)

一帖

南宋時代刊(或ハ元時代刊カ)、折本装、二八・一×一一・二、四一折、薄茶表紙、版高二四・〇、「一切經南都善光院」单廊朱長方印、「古經/堂」单廊朱方印、

(外題) (表紙中央墨書)

新華嚴經卷第三十一 愛

(内題) 大方廣佛華嚴經卷第三十一

(墨書) 愛

(尾題) 大方廣佛華嚴經卷第三十一

(卷末墨書識語) 清淨奉 佛弟子陸 応□授持

(見返貼紙) (罫紙)

華嚴經卷第三十一、四十九

南宋板刊經にして南都善光院旧蔵、古經

堂徹定師手澤本なり、古經堂旧蔵の朱印あり、

B62 佛母出生三法藏般若波羅蜜多經卷第二十五(元版)

一帖

元時代刊、折本装、二八・八×一一・二、二九折、一頁六行、一行一七字、尾欠、「一切經南都善光院」単廓朱長方印、

(内題) 佛母出生三法藏般若波羅蜜多經卷第二十五

(表紙) (墨書) 廿五ノ車八

(浦表紙見返) (墨書) 為榮林菩提 今辻子八兵衛取次

B63 大寶積經卷第五十七 (元版)

一帖

元時代刊、折本装、二八・九×一一・二、四一折、一頁六行、一行一七字、尾欠、「一切經南都善光院」単廓朱長方印、

(外題) (表紙中央墨書) 大寶積經卷第五十七 官

(内題) 大寶積經卷第五十七 官

(版心記) 官 宝 五十七 六 盛 (他コレニ准ズ)

B64 天目中峯和尚廣録卷第十二之下 (宋版補刻)

一帖

元至正五年 (二三四五) 刊、折本装、三〇・〇×一一・〇、紺色地表紙、卷頭二折ニ絵アリ、

(外題) 天目中峯和尚廣録

(内題) 天目中峯和尚廣録卷第十二之下

弊六

(尾題) 天目中峯和尚廣録卷第十二之下

弊六

〔刊記〕已上一卷信女陳氏／善四施財重刊

〔備考〕挟込メモニ「元至正五年補刻北宋政和五年福州開元寺藏經」トアリ、

B65 大般若波羅蜜多經卷第四百七（春日版）

一帖

鎌倉初期刊、折本装、二五・〇×九・二、

〔内題〕大般若波羅蜜多經卷第四百七

〔内題下墨書〕尾州中庄満願寺

〔裏表紙墨書〕

大般若波羅蜜多經卷第九二

春日御社執行正預正四位下中臣連遠忠刊記有

〔備考〕B37・B39ト僚卷カ、

B66 大般若切

一紙

鎌倉後期写、紺紙金泥、二八・二×五六・六、銀界（界高二・三、界幅二・〇）、一行一七字、二九行存、〔断正法輪
從此舌起……菩薩所〕、

B67 大方等大集經卷第二十七（版本）

一卷

南北朝時代刊、卷子本、高二八・五、黄紙、一紙長四五・四、茶色地原表紙（半分欠）存、

B68 入佛三昧耶

一卷

鎌倉初期写、卷子本、高二七・七、墨界(天一、地二)(界高二四・〇、二二・六)、素紙表紙(見返銀)、朱点(仮名、声点、鎌倉初期)、墨点(仮名、声点、鎌倉初期)、

B69 佛説阿弥陀經

一卷

江戸時代天和二年(一六八二)写、卷子本、紺紙金銀泥經、高三三・三、六紙、金界(界高三三・七、界幅一・九)、一行一七字、紺紙ニ金ニテ蓮池ヲ描キタル表紙、金ニテ梵字ヲ描キ莊嚴シタル見返、水晶軸頭、桐箱ニ入ル、

(外題・内題) 佛説阿弥陀經

(奥書)

右為慈父尊靈快屋常心居士證大菩提写

此經

東叡山東漸教院第三祖見空焚香書

時天和二年壬戌夏四月廿一日

(箱蓋上書) 紺紙金銀泥阿弥陀經 一卷

(箱蓋裏書) (擦消) 「奉納野之上州光岸寺快屋常心居士靈前東叡山東漸教院第三祖

默堂見空梵香書

(箱身底内書) (擦消) 「默堂大僧正伝法院寄進」

B70

B71 妙法蓮華經卷第三

一卷

鎌倉時代写、卷子本、高二三・六（裏打紙高）、本紙高二一・八、紺紙金泥、銀界（二九・八×二・〇）、一紙長五〇・〇、一八紙、一行一七字、首欠、十六弁菊花文金銅軸頭、桐箱二入ル、

（尾題）妙法蓮華經卷第三

B72 佛說觀無量壽佛經疏卷上・下（元版）

二冊

元時代刊、袋綴装（各葉ニ内紙ヲ入レテ綴直セリ）、三〇・四×一七・四（本紙高二六・五）、野高一九・六、後補紺色表紙、

（内題）佛說觀無量壽佛經疏卷上（下）

（刊記・下卷）

計開觀縁同袍法眷善信列後

比丘 了塵 慧淵 興通 如還 離寶

優婆塞楊明源 黄朋本 汪真静

善信韓性和 顧性誠 朱高

袁氏真化 范氏如信

金氏真秀

段氏如相

潘氏真節

章氏性実

徐氏真綱

吳氏性運

湯氏普圓

幹縁善人 眞源

普清

B73 貞元新定釈教目録卷第十七 (高麗版)

一帖

高麗時代刊、折本装、二八・〇×二二・三、内藤虎次郎旧藏、

(表紙) (直書) 禪昌寺 十七 盛

(内題) 貞元新定釈教目録卷第十七 感

B74 大般若波羅蜜多經卷第二百一

一帖

南北朝時代貞治七年 (一一三六) 写、折本装、二四・〇×九・一、印文未詳黒印二顆、

(奥書) 貞治七年 三月日「願主□□」(墨消)

(表紙貼紙) 貞治七年三月日備前和氣郡伊部村長法寺

(備考) 石山寺一切經ノ未成本力、

B75 大般若波羅蜜多經卷第一百五十一 (春日版)

一帖

鎌倉時代刊、折本装、二五・九×九・三、四五折、茶色表紙（裏表紙欠）、一紙長四四・〇、外題ナシ、「松本珍藏」陰刻朱長方印、「桂峯珍／藏古梓／佛書印」陰刻朱方印、

（内題）大般若波羅蜜多經卷第一百五十一

（識語）（墨書）

濃州路賀茂郡蜂屋北方東光禪庵常住也

奉寄進 大般若經一部

濃州賀茂郡少松寺常住

（後筆）「文安四年丁卯月吉日住持比丘長堯誌之」

右志者為現世安穩後生善處也

應安七年^{甲寅}十一月十五日

藤原氏女（花押）

住持比丘□□（花押）

B76 大般若波羅蜜多經卷第二百九十七（版本）

一帖

南北朝時代刊、折本装、二六・一×九・六、四七折、銀界（界高二〇・八、界幅一・八）、金銀切箔野毛散シ表紙・帙、裏表紙ガ帙トナリ全体ヲ包ム装丁、紐残存、帙内側ト卷首ニ「春翠／文庫」単廓朱方印、卷首五頁ニ絵アリ、

（帙外題）（墨書）大般若波羅蜜多經卷第二百九十七

（表紙）（墨書）三百内十帙七

(内題下) (墨書) 池奥常住也

(巻尾) (墨書) 願主五郎大夫

(備考) B77ト僚卷、

B77 大般若波羅蜜多經卷第四百七十五 (版本)

一帖

南北朝時代刊、B76ト同体裁、五〇折、帙内側ニ「升清」単廓隅入黒印、

(帙外題) (墨書) 大般若波羅蜜多經卷第四百七十五

(表紙) (墨書) 五百内八帙五

(内題下) (墨書) 龍興菴常住

(奥書) (墨書) 岢永徳癸亥夏六月念八日也 寶亮

(帙内側貼紙) 大阪道修町葉鋪／中島仁之助／号春翠文庫

(備考) B76ト僚卷、

B78 大般若波羅蜜多經卷第二百七十五

一帖

室町時代明德五年(一三九四)写、折本装、二六・〇×五・三、四六折、墨界(界高二・五、界幅一・八)、紺色表紙、金銀切箔散シ白地題簽、

(外題) 大般若波羅蜜多經卷第二百七十五

(内題) 大般若波羅蜜多經卷第二百七十五

(尾題) 大般若波羅蜜多經卷第二百七十五

(奥書)

于時明德第五年正月十二日生遠州府辺比丘善順謹書

為河州錦部郡日野村伽藍安置也

勸縁結縁者

沙弥廣覺

B7361 禪宗雜毒海卷一～十(明版)

五冊

明洪武二十八年(一三九五)刊、袋綴装、二一・七×一四・二、野高十八・七、黄土色表紙、

(内題) 禪宗雜毒海

(表紙) (朱書) 戒

(序末尾)

洪武十七年解制日前輓

峯比丘

無慍拝題

(刊記)

洪武二十八年秋九月吉日鄧江胡善重刊

B80 大佛頂如來密因修證了義諸菩薩万行首楞嚴經第五

一帖

室町時代応永十九年(一四二二)写、折本、二五・六×一二・三、二六折、薄茶地原表紙、白楮紙、墨界(界高二・

三、界幅一・七、一頁七行、一行一七字、朱引、

(外題) 大佛頂如来密因修證了義諸菩薩万行首楞嚴經第五

染

(内題) 大佛頂如来密因修證了義諸菩薩萬行首楞嚴經卷第五

(尾題) 大佛頂首楞嚴經卷第五／染

(奥書)

應永十九年^{壬戌}六月十七日

摂州武庫郡鷺林寺住僧

晦日羅祐賢書写早

(朱書) 遂拝見加朱引了 慈順^{八才}

B81 大般若波羅蜜多經卷第二百三十 (版本)

一帖

室町時代刊、春日版ノ後刷カ、二六・一×九・八、版高二十・〇、一紙長四三・三、四三折、一頁五行、一行二七字、藍色表紙、

(外題) (墨書) 「 二百三十

(内題・尾題) 大般若波羅蜜多經卷第二百三十

(識語) (墨書)

但州美含郡竹野郷内栖谷村惣物也

于皆応永廿三歲次^{癸卯}八月之日

B83 大方廣佛華嚴經卷第六十八 (明版)

一帖

明永樂十七年(二四一九)刊、折本装、二九・四×二二・〇、六七折、一頁五行、一行一五字、白三極紙、花文ヲ織出シタル絹布ヲ貼リタル表紙、題簽ハ黃色ニ刷レルヲ表紙中央ニ貼ル、

(刊記) 永樂十七年十二月十三日奉佛弟子

福賢発心書写鏤梓謹施 (墨書)「耀卅僧本善肖邦」

(墨書) 観音寺

(朱書) 明成祖永樂十七年距昭和十四年五百二十二年本朝足利四代義持自義

満薨去經九年(義満年五十二) 甲冑上明珍宗安義満嘉慶元年頃

有名(五百五十二年前) 義満建立金閣寺于北山自永樂十七年二十三

年前永樂七年兆殿司明兆晝東福寺之仏画此經船来相当足利

全盛時代尤可貴重。

B83 大般若波羅蜜多經卷第二百三十九 (版本)

一帖

室町時代刊、折本装、二六・〇×九・四、版高二・五、茶色表紙、

(墨書識語)

貫山権現御神寶也

施主沙門頼喜敬白

文安三年丙寅二月九日供養之

B84 妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五

一卷

室町時代永正七年（二五・一〇）写、卷子本（幅八・五ノ折本ヲ改装セリ）、高二六・〇、墨界（界高二〇・六、界幅一・九、一六紙、一紙長四三・〇、朱点（仮名、句切）、墨点（声点、仮名）、

（内題）妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五 八

（尾題）妙法蓮華經卷第八

（奥書）

永正七年^{庚午}三月廿三日書写畢十三部之内十一部^目

右筆金剛佛子賢範^{四十}

写本者嵯峨本章句共二写之

B85 大般若波羅蜜多經卷第四百四十二

一帖

室町時代永正頃（二五〇四・一二）写、折本装、二五・一×九・〇、四四折、墨界（界高一九・六、界幅一・八）、茶地二銀砂子散シ表紙、

（奥書）

永正十七年^{庚辰}十一月十九日藏王堂之板葺棟上御座、

上之重ハ聖賢十穀葺了聖賢依死去下之重ト棟上ト

快尊聖仕候

又云同十八年^{辛巳}二月十二日巳刻ニ高野山大塔金堂御影堂

其外諸伽藍一字モ不殘并僧坊千焼失候

中門者殘リ候

アヘノ阿闍梨花王院トヒイリ御死去候南無大師遍照金剛

同十二日午刻ニ当山牛頭之山エ野火入薬師堂焼失

B86 大方廣佛華嚴經卷第四十五・七十一・七十二・七十三(明版) 四帖

明嘉靖二十六年(一五四二)刊、北藏本、折本装、三五・七×一二・八、表紙欠(但、四十五・七十二ノ裏表紙ノミ存、唐草織出若草色布表紙)、

(刊記)

嘉靖二十六年十月十五日 印造

華嚴經摩訶菴諷誦

司設監太監趙政發心

B87/31 央掘魔羅經卷第1・11・3(元版カ) 三帖

元時代刊カ、折本装、二九・三×一一・一、版高二四・五、茶色表紙、題簽ナシ、

B88 出曜經卷十八(元版) 一帖

元時代刊、折本装、三八・四×一一・三、二八折、一頁六行、一行一七字、首尾欠、「春翠／文庫」単廓朱方印、

(刻工名) 吉彦・王政・宋營・宋秘・棄印

B89 妙覺心地祭文

一卷

室町時代写、卷子本、高二七・三、九紙、一紙長三七・三、墨界(界高二・五、界幅一・五)、朱仮名、表紙ナシ、

(外題) (朱書) 妙覺心地祭文

(内題) 妙覺心地祭文

(尾題) 妙覺心地祭文 遍照金剛

(奥書)

弘仁元年八月上旬嵯峨天皇御惱之時

奉勅定一七ヶ日夜籠壇所弘法大師

御作護也竹木目之外輒不可凡見

況披露乎^云即時御寐安穩以後一

人相伝之外敢無披見^{云々}所謂

B90 呬字義 (高野版)

一帖

室町時代刊、粘葉装、二四・八×一五・七、一頁六行、一行一七字、「讃州／仁保／覺城院」單廓朱方印、

(裏表紙) (墨書) 覺城院

B91 六祖法寶壇經 (朝鮮版)

一冊

明萬曆二年 (一五七四) 刊、袋綴裝、二五・一×二八・八、版高一九・五、七二丁、一頁二〇行、一行一七字、

(表紙) (墨書) 普珠 / 法寶壇經

(内題) 六祖法寶壇經

(跋末尾) ……萬曆二年甲戌仲秋曹溪後學知辛堂無住子稽首謹跋

B92 佛說仁王護國般若波羅蜜多經卷上・下 (明版)

二帖

明萬曆二十年 (一五九二) 刊、折本裝、三〇・二×一〇・四、卷上ハ黃虎文綠色布表紙、卷下ハ金瑞雲文朱色布表紙、薄綠色布貼帙ニ入ル、

(帙外題) 佛說仁王護國般若波羅蜜多經全部

(序末尾)

大明萬曆壬辰歲佛誕日金臺慈慧禪

院傳賢主宗蜀釋真貴撰

(帙内側貼紙) 愍忠寺記

B93

B94/25 西方合論 (明版)

二冊

明萬曆二十八年（二六〇〇）刊、折本裝、二六・〇×一七・二、赤色題簽、
（序末尾）

萬曆庚子仲春廿三日也袁宗道伯修甫書於白蘇齋

（卷末識語） 甲午夏戌時識

B95

B96 大般若波羅蜜多經卷第二百一十三

一卷

江戸時代享保三年（一七一八）写、卷子本、高二六・〇、黄染紙、一三紙、一紙長四二・〇、墨界（界高二〇・〇、界幅一・九）、紺紙金銀砂子散表紙、見返銀切箔散、

（外題） 大般若經卷第二百一十三

（尾題） 大般若經卷第二百一十三

（奥書）

享保三年戊戌年七月十一日

井上正堅謹書

一校合畢

B972f 法界安立圖上冊・下冊（明版）

二冊

明萬曆三十五年（二六〇七）刊、袋綴裝、二八・六×一七・六、野高二・八、一頁一〇行、一行二〇字、濃紺色表紙後補、

（序末尾）

萬曆丁未仲秋沙門仁潮集於天目蘭若

B98 合部金光明經（明版）

一冊

明萬曆三十九年（二六一二）刊、袋綴裝、二七・〇×一七・二、野高三・四、茶色地表紙、

（外題）（墨書）修跋孃婆敷婆鬱多摩修多羅

（內題）金光明經卷第一

（尾題）金光明經終

（刊記）

吳江居士沈瓚施資刻

金光明經第四卷 以資亡妻安人顧氏冥福

楚襄釋性融對長洲徐普書句容藩沔刻

萬曆辛亥歲春三月經山寂照庵識

（備考）合部金光明經ノ卷一―四ナリ、

B99 出緣感應金剛般若波羅蜜多經（明版）

一帖

明萬曆四十二年（二六一四）刊、折本装、二四・一×二二・八、八四折（表紙ヲ含ム）、白楮紙、天地双界（二五・三、二四・〇）一頁四行、一行一字（序部分ハ一頁七行、一行二六字）、黄色地布表紙、刷題簽（中央）、

（外題）出縁感應金剛般若波羅蜜多經
（刊記）

奉

命 佛一軸供養五件銀一兩經一卷

誦一千遍回向

聖母聖靈増崇天福

當今爺金剛身不壞天下太平

萬曆四十二年十月吉日施

B100

B101 蘇悉地羯羅經卷中（版本）

一帖

江戸時代元和六年（一六二〇）刊、折本装、二六・三×一一・六、版高二・〇、五八折、墨書仮名・返点、朱返点・声点、朱引、一頁六行、一行一七字、紺表紙、金銀切箔砂子散シ見返、

（外題）（金書）蘇悉地經卷中

（内題）蘇悉地羯羅經分別悉地時分品第十二

(尾題) 蘇悉地羯羅經卷中

(識語) (墨書)

三部十三卷不殘裏付等修治之者也

天明三癸卯三月授与之砌

院主亮觀

元和六年三月十五日東寺印板之經三部十三卷共以令求得同七年奉

伝受次以御本移点了興隆密教利益无辺故也 金剛子亮辰

(表紙) (銀書) 亮辰

(表紙見返) (墨書)

亮辰 「(擦消)」 清正二伴ヒ壬辰

役二渡海 根来寺ノ学僧 「(擦消)」

B102 大般若波羅蜜多經卷第二百八 (古活字版)

一帖

寛永頃 (一六二四—四四) 刊カ、折本装、宋版模刻、二八・五×九・八、一頁六行、界高二・二、

(表紙見返) (刷写) 攝州四天王寺藏

(筒状帙) (題簽) 慶長活字板大般若波羅蜜多經

B103 金剛般若波羅蜜經 (版本)

一帖

江戸時代貞享二年（一六八五）刊、折本装、三五・七×一二・五、版高二五・二、七三折、縹色地ニ金糸ニテ唐草ヲ織出シタル布表紙、一頁四行、一行一〇字、

（外題）（題簽）金剛般若波羅蜜經

（跋文末尾）貞享二年歲次旃蒙赤奮若孟槐穀旦

峨山嗣祖比丘道激月潭焚盥敬書

B104 大佛頂楞嚴經（版本）

一〇帖

清康熙五十七年（一七一八）刊、三三・四×一二・一、天地野高二六・三、一頁五行、一行二五字、黃地花文織出布表紙、

（刊記）

此楞嚴經者乃諸佛之心宗最上一

乘之大法若有人聞信解受持

誦讀發心隨喜者但愿同證

菩提功德不可思議

康熙五十七年冬至月吉旦釋子妙祿造

B105 佛說無量壽經卷上下（版本）

一卷

江戸初期刊、卷子本、高二七・二、版高二一・六、朱色ニ金銀切箔野毛砂子散表紙、金題簽、朱句切、

(内題) 佛說無量壽經卷上下

B106 大般若波羅蜜多經卷五百七十八

一帖

江戸時代弘化二年(一八四五)写、折本装、一九・四×七・一、紺紙金泥、五二折、卷首五頁二極彩色細密畫アリ、本文卷首二、十六善神名及び十六善神呪アリ、朱句切、

(奥書)

神京五山之上瑞龍山太平興國南禪寺

勝林山金地禪院左衛門録司八十老衲

弘化二年乙巳「朱印」天齡元珠敬写「朱印」

(備考) 添付書付二、二、五〇〇円トアリ、

B107

B108 佛說灌頂章句拔除過罪生死得度經

一卷

敦煌写經、卷子本、裏打改装、紙高二七・三、裏打紙高二八・三、一五紙、一紙長四四・二、一行二七一・二〇字、表紙後補、

(外題) 敦煌千佛洞唐人寫藥師經一卷後尚書藏

(内題) 佛說灌頂章句拔除過罪生死得度經

(尾題) 薬師經

(奥書)

巳年四月五日弟子都暉落在異蕃就北谷発心寫此經一為先亡為

合家保願平安

B109 隅寺心經

一軸

掛幅装、二四・二×三六・二、墨界(界高二〇・五、界幅一・九)、一七行、紙背ニ釋澄然ノ消息アリ、箱ニ入ル、

(箱蓋墨書) 隅寺心經内藤虎著録 [(印) (印)]

(外箱ノ貼紙) 隅寺心經ノ雍南藏

(備考) 雍南ハ岩井武俊ナリ、猶、隅寺心經ノ複製本(便利堂版)ヲ同梱ス、

B110 繪因果經(複製本)

木版ニヨル複製ナリ、

ナヤシ 妙法蓮華經卷一ノ八

八帖

江戸初期写、折本装、二三・八×八・二、紺紙金泥、天地銀界(界高三・八)、二頁五行、一行一八字、金欄唐草文表紙、

(外題) (金地墨書) 妙法蓮華經卷第一(一ノ八)

(奥書) (卷第八金書)

備釋節西 書寫生榮壽比丘尼

好堅院了隨日地

増進覺杲矣

奉持主 加嶋屋仁兵衛

(卷第八裏表紙見返) (金地墨書)

一々文々は真佛 為好堅院了隨日地菩提

南無妙法蓮華經 正中山六十二世
本持等廿九世 日領 (花押)

一句染神威至彼岸 持主持經院妙力日頭

(備考) 四帖宛二帙二入ル、

Paper B (手鑑)

一括

一片一台紙ニ押ス、台紙サイズ三一・二×一五・四、金五五枚、鉛筆ニテ右下ニ番号(101~165ノ間)ヲ附シタルモノ及び無番ノモノヨリ成ル、

前者ノ現存番号ハ、101, 107~114, 117, 119~123, 126~129, 131~133, 137, 138, 140, 145~149, 152, 154~160, 163~165以上四一枚、無番ハ二四枚(頭ニ*印ヲ付シタリ)ナリ、

以下各葉ニツキ、貼付解説(「」内ノ記事)、写本・版本ノ別、法量(縦×横)、界線(界高×界幅)、行数、本文首尾等ヲ略記セリ、

〔有番号分〕

- 101 「鎌倉時代 大般若第一〇八卷」、写本、二三・六×九・八、五行「二為方便无……自性空以水」、墨界(二九・九×一・九) 一行一七字、
- 107 「室町時代 応永十九年 寶性論卷三 江州福成寺快尊写」、写本、二五・七×九・一、五行「倒如来法身……故為對治此」、墨界(二・四×一・八)、一行一七字、
- 108 「薄墨經 藤原時代 大集月藏經」、写本、五行「祥滯信三宝……臥具種種璽」、写本、二五・七×一七・二、漉返紙、墨界(二九・八×一・八)、一行一七字、
- 109 「鎌倉時代 大般若第五三七」、写本、二四・七×一七・二、五行「廣說乃至有為……有為法異相」、墨界(二〇・一×一・八)、一行一七~一八字、
- 110 「鎌倉時代 大般若經」、写本、二五・七×九・三、褐色紙、五行「行深般若波……勤脩學菩薩」、墨界(一九・九×一・九)、一行一六~一七字、
- 111 「鎌倉時代 大般若經第一七五」、写本、二四・三×九・〇、茶色地料紙、五行「安忍淨惑布……四念住作有」、墨界(二〇・二×一・八)、一行二六~一七字、
- 112 「天平經 石山寺一切經 瑜伽師地論」、写本、麻紙、五行「此世他世樂……拔濟王賊等」、墨界(二三・七×一・八)、一行一七字、
- 113 「鎌倉時代 大般若第五五二卷」、写本、二六・三×九・七、五行「菩提不退転……一切有情何」、墨界(二〇・二×一・〇)、一行一七字、
- 114 「鎌倉時代 大般若第四四二卷」、写本、五行「羅密多能如……有情所有廣心」、墨界(二一・〇×一・八)、一行

一七字、折目アリ、

117 「¹¹⁷黒紙金泥經 藤原時代」、写本、二六・三×六・〇、紺紙金泥、三行「尼門諸佛所持……現入于涅槃」、天地金界(二・二)、一行一七字、江戸時代カ、

119 「天海版 天海僧正刊行ノ木活 阿毘達摩雜集」、版本、二八・二×九・八、六行「忍怨害心者……靜能調又能」、天地野(三・〇)、

120 「大般若經 応永五年 兼清写」、写本、二五・九×九・二、五行「無障三摩地……及余法相而」、墨界(二・六×一・八)、一行一七字、

121 「天平經 藥師寺傳、 俱舍論第廿六卷」、写本、五行「神境二解脱……十諸勝進道」、墨界(二六・二×一・九)、一行一七・一八字、朱句切アリ、

122 「鎌倉時代 大般若第四〇六」、写本、二一・三×九・六、五行「唯是假法加……是善現若善」、墨界(二一・三×一・九)、一行一七字、

123 「荒川經 藤原時代 別名美福門院双經」、写本、二五・一×八・八、紺紙金泥、五行「妙法蓮華經五百弟子受記品第八・四……復聞諸佛」、銀界(一九・一×一・八)、

126 「鎌倉時代 大般若第四三三卷」、写本、二三・八×八・八、五行「示現耳鼻……淨成安忍」、墨界(二〇・〇×一・八)、一行一八字、

127 「法華經 江戸時代」、写本、二五・〇×八・〇、紺紙金泥、五行「名曲齒四名……衰患若有伺」、銀界(二八・六×一・六)、一行一七字、

128 「平安時代 傳小野道風筆ノ天祿元年写大般若」、写本、二六・三×九・三、折目アリ、五行「子善女人等……」

不応觀地界」、墨界(二〇・五×一・九)、一行一七字、

129 「藤原時代末期 大般若經第八九卷／承安五年写」、写本、二三・七×九・二、五行「不見水火風……辨為方便故」、墨界(二〇・〇×一・九)、一行一七字、

131 「焼經 奈良二月堂／天平時代」、紺紙殘欠、「……喻所不及」、

132 「淨瑠璃寺胎内佛 単蓮弁ノモノ 藤原時代」、一七・三×八・二、縦四仏、横三仏、

133 「淨瑠璃寺胎内佛 二重蓮弁ノモノ 藤原時代」、一六・一×九・八、縦三仏、横三仏、

137 「山城版 鎌倉時代 華嚴經第廿五」、版本、二五・八×八・五、野高二・二、五行「雖種種因縁……林也觀華業」、一行一八字、

138 「春日版 鎌倉時代(弘安四年) 大般若第一八二卷」、版本、二六・六×九・一、版高二〇・八、五行「鼻觸為縁所……解何以故味」、朱句切アリ、一行一七字、

140 「濟海寺版 徳川時代」、版本、二八・〇×九・〇、野高二・八、四行「敬愛不賜爵……行放逸謂有」、一行一四字、返点・送仮名アリ、

145 「藤原時代 法華經」、写本、一九・五×一五・二、九行「如来応正等……薩而為上首」、墨界(二五・三×一・六)、一行一七字、

146 「平安朝中期 薬師寺伝来 大般若第一二七卷」、二〇・六×九・五、褐色紙、五行「空无際空散……界不思議界」、墨界(二〇・〇×一・八)、一行一七字、

147 「淨瑠璃寺胎内仏 二重蓮弁ノモノ 藤原時代」、一五・〇×九・七、縦三仏、横三仏、

148 「春日版 鎌倉時代／加茂社施入」、版本、二六・五×一・六、版高二〇・九、六行「応觀恒住捨……不可得

彼我」、一行一七字、

149 「春日版 鎌倉時代 大般若第二九六」、版本、二三・五×九・四、版高二〇・四、五行「羅蜜多仏言……故世尊如是」、一行一七字、

152 「神護寺經 藤原時代 大智度論」、写本、二五・八×九・二、五行「須菩提我以……以三乘声聞」、銀界（九・四×一・九）、一行一七字、

154 「藤原時代 大集月藏經」、写本、宿紙、二五・二×九・〇、五行「已而説呪曰／多地夜他……梅達羅底梨」、墨界（一〇・〇×一・八）、

155 「鎌倉時代初期、建暦二年写、大般若第一八四」、写本、二五・〇×七・二、四行「善現无忘失……切智智清淨」、墨界（一〇・四×一・八）、一行一七字、

156 「藤原時代 大般若經第二卷」、写本、二四・四×七・二、五行「金剛遍入大……切如来教令」、墨界（一一・四×一・九）、墨仮名・朱返点アリ、

157 「天平經 薬師寺傳來 俱舍論第廿六卷」、写本、五行「中頓脩幾智……何縁見道唯」、二六・二×九・九、墨界（一九・九×一・九）、一行一七字、朱句切アリ、

158 「室町時代 応永十九年北野一切經」、写本、二五・七×九・二、五行「由是説為同……等故今説分」、墨界（一一・七×一・八）、一行一七字、

159 「平安朝末期 大般若第五二卷」、写本、二四・六×九・四、五行「有法可得能……為離一切法」、墨界（二〇・三×一・九）、一行一七字、

160 「天平經／石山寺一切經ノ内二十八宿經」、写本、二三・九×一・一、五行「三十須臾而……姓自己彼是」、

墨界(二・一×二・二)、一行一七字、

163 「鎌倉時代 大般若第四三八卷」、写本、二三・七×八・八、五行「尔時天帝釋……空乃至无性」、墨界(二・一×二・二)、一行一七字、

164 「藤原時代 大般若第二卷」、写本、二六・七×九・〇、五行「大菩薩身作……教令時世尊□」、墨界(二・一×二・二)、一行一七字、

165 「天平經／興福寺永恩具經／大般若第一四〇卷」、写本、二五・三×八・九、五行「波羅蜜多復……若我若无我」、墨界(二・九×一・八)、一行一七字、

[以下無番号分]

* 「宋版 大般若第二七〇」、版本、二九・四×一・二、野高二四・一、六行、「何得何況有……蜜多不應觀四」

* 「宋版 出曜經第十九」、版本、三〇・三×九・二、野高二四・九、五行、「毛悚豎悲而……不為欲所染」、

* 「元版／元大德十年／毘婆沙論第六十三」、版本、二九・〇×一・二、野高二四・七、「亦復不能漂……不今為火燒」

* 「元版 大般若第五十三」、版本、二九・九×九・二、野高二四・八、五行、「薩大乘相復……菩薩摩訶大」、版心記「宙三七」、

* 「元版 大般若第五三一卷」、版本、三〇・三×一・一、野高二五・〇、六行、「四聖諦智謂……等智善現云」

* 「元版 華嚴註疏」、版本、三一・二×一・一、野高二五・三、一〇行、「切諸佛悉知三世……法不違」、

* 「元版」、版本、三〇・一×一・〇・八、野高二四・四、六行、「非眞而無牟……法如幻如化」、

* 「(元版) 版本、二八・九×一・二、野高二四・五、「言汝樂食不……佛入三摩地」、

*「朝鮮經 李朝時代」、写本、紺紙金泥、三一・〇×八・〇、金界(二六・〇×二・〇)、四行「餓鬼畜生生……告智積曰善」、

*「朝鮮經 李朝時代」、写本、紺紙金泥、三一・二×一〇・二、押界(二四・〇×二・二)、五行、「言／若欲說是經……是則我大師」、

*「中尊寺金經 法華經卷三」、写本、紺紙金泥、二四・八×八・九、銀界(二八・八×一・八)、五行、「空佛知是已……義而說偈言」、

*「南北朝時代 大般若第二五五卷 南朝天授七年筆」、写本、二三・八×八・八、折目アリ、墨界(二〇・一×一・七)、五行、「何況有彼常……何以故預流」、

*「永德版經 吉野朝時代 大乘寺心洞禪師施入」、版本、二六・〇×八・九、銀界(二〇・九×一・九)、五行「有情安住三……進波羅蜜多」、

*「南北朝時代 四分律藏卷 延文三年写」、写本、二五・六×九・二、墨界(一九・八×一・八)、五行「更便出不語……何有正法時」、

*「室町時代 文安三年刊 大般若第三六九」、版本、二六・九×九・二、野高二〇・八、五行、「蜜多時觀空……急地」、

*「室町時代 法華經六卷 弘治元年ノ奥書」、写本、二四・三×九・四、天地銀界(高二・五)、五行、「父母所生眼……百耳功德以」、朱肩点・朱句切・墨仮名アリ、

*「春日版 室町時代初期」、版本、二六・〇×九・四、版高二〇・〇、五行、「知五力善知……知六神通善」、

*「春日版 室町時代」、版本、二六・一×九・八、版高二〇・三、五行、「堅実性能行……波羅蜜多」、

*「仁王經 足利時代」、版本、二四・三×七・八、版高一九・二、四行、「縁不因不受……而行不可解」、

*「春日版 室町時代」、版本、二五・一×九・五、版高二五・一、五行、「現若菩薩摩……義哉大士能」、版心記

「四百内 四帙 三卷 三」、

*「高野版 室町時代」、版本（モト冊子本）、二四・七×一〇・八、版高一九・五、五行「汗字実義當……之誰能造之」、返点・送仮名・声点アリ、朱書ニテ仮名・声点・注記アリ、

*「桃山時代 金剛般若經」、写本、二九・六×八・四、紺紙金泥、金界（二・六×二・二）、四行、「一華入無量……中一佛身入」、朱句切アリ、

*「高野版 桃山時代 大毘盧遮那經」、版本（モト冊子本）、二四・八×九・三、版高二〇・四、五行、「夢作無盡莊……非自然作亦」、返点・送仮名・声点アリ、

*「高野版 元和二年版 即身義」、版本、二四・三×一〇・八、版高二〇・三、五行、「體二相三用……種子真言曰」、返点・送仮名・声点アリ、朱書句切・声点及ビ墨書注記アリ、

補1百萬塔陀羅尼

一卷

卷子本、裏打シテ卷子本ニ仕立テタリ、本紙五・三×三九・〇、金欄後補表紙、

補2瓦瓦洞蘂卷之四十―四十五（清版カ）

一冊

清時代刊カ、袋綴装、紺色表紙、小口ニ水辺風景ヲ彩色ニテ描ク、布貼特殊帙ニ入ル、

（見返） Edith Margaret Phelps' book

from

Leighton Stuart

Feb. 14 1985

(裏表紙扉紙二) 明唐寅(白虎) 震澤煙樹

補3 無量義記断簡

一紙

鎌倉中期写、紺紙金泥、二四・四×五三・三、銀界(界高一九・二、界幅一・八)、一行一七字、朱仮名アリ、
(内題)(途中二) 無量義經十功德品第二

補4 (題未詳)

清光緒十年(一八八四) 写、折本、三三・五×一九・〇、朱色表紙、黄色料紙(天地二龍ノ文様ヲ黒ニテ刷ル)
(本文)

奉

天承運

皇帝制曰樹懿親而作輔

國重宗盟瑞壺以持

.....

光緒十年十二月十八日